

フウフヤメマスカ?の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	フウフヤメマスカ?の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	フウフヤメマスカ?を読んだことのある10代～40代の男女68名
調査期間	2025年4月10日～2025年4月14日 2025年5月1日～2025年5月2日 2025年5月9日 2025年5月16日 2025年5月23日 2025年5月30日 2025年6月6日 2025年6月13日 2025年6月20日 2025年7月4日 2025年7月11日 2025年7月18日 2025年7月25日 2025年8月8日 2025年8月15日 2025年8月22日 2025年8月29日 2025年9月5日 2025年9月12日 2025年9月20日 2025年9月26日 2025年10月3日 2025年10月10日 2025年10月17日 2025年10月24日 2025年10月31日 2025年11月7日 2025年11月14日 2025年11月21日 2025年11月29日 2025年12月5日 2025年12月12日 2025年12月19日 2026年1月2日 2026年1月9日 2026年1月17日 2026年1月23日 2026年2月1日 2026年2月6日

	2026年2月13日 2026年2月20日 2026年2月27日 2026年3月6日 2026年3月13日 2026年3月20日 2026年3月27日 2026年4月3日 2026年4月10日 2026年4月17日 2026年4月24日 2026年5月1日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/huhuyamemasuka/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: フウフヤメマスカ?を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

30代女性	1人
30代男性	7人
40代男性	11人
40代女性	4人
50代男性	45人

Q2: フウフヤメマスカ?の感想を教えてください。

フウフヤメマスカ?の1話～5話感想

冒頭から詩織の心情が痛いほど伝わりましたね。子供が欲しいという気持ちがあるのに旦那がなかなかその気になってくれないというもどかしい感じを丁寧に描写してくれていたのが凄く興味が湧きました。やはり子供を作るとなるとタイムリミットということが大きく関わってきますから詩織の焦りもすごくわかります。旦那の賢吾がその気持ちを全く理解していない感じにモヤモヤしますね。もっと妻の気持ちに寄り添ってあげて欲しいです。

自分の子どもが欲しくて、現在の夫との関係に不安や焦りを感じている詩織か、異性としてのときめきを感じない上、気乗りしない子作りを迫ってくる妻との生活に息苦しさを感、大好きだった元カノに心惹かれてしまう賢吾か、どちらに感情移入するかによって受ける印象が大きく変わるお話だと思いました。「沙耶の思惑」というワードから察するに、単なる夫婦のすれ違いでは済まない展開が待っていそうなので、2人がどうなるのか続きが気になります。

今からという時に、本当に子どもが必要なのかと言われるってすごく辛いですよね。なんでこのタイミングなのー！と思

わずこっつも悔しくなってしまうほど。でも、妊活に焦りすぎている詩織の必死さが、ちょっと重くも感じてしまいました。賢吾も賢吾で、詩織の過去の態度で男としての自信を失っている気持ちもわかります。男性って案外繊細だよなあと改めて感じました。

フウフヤメマスカ?の6話～10話感想

詩織と賢吾が喧嘩をしてから、会社で顔を合わせたときの気まずさの描写がとてリアルで、読んでるだけでも冷や汗をかきそうでした。さらになぜ賢吾が詩織のことを女性として見れなくなったのかという原因も判明したのですが、正直賢吾のワガママではないかと思いました。そんな危機的状況の中で沙耶からの誘惑もあり、賢吾がどう対応するのか注目したくなるストーリーでした。

賢吾の心情がとて気になる内容になっていますね。賢吾を誘惑してくる沙耶の存在に作中、深く悩まされている感じなので賢吾がどのような選択を取るのか本当に興味深いです。何故か賢吾が沙耶に対して、心をときめかせている姿などもあり非常に面白いですね。やはり久しぶりに会ったので元カノが可愛く見えていることは明白ですね。賢吾の行動を見れば見るほど詩織がちょっと可哀想になってきます。

ぎくしゃくする詩織と賢吾。それでも一緒に電車に乗って一緒に職場に向かわなければならない。それってかなり苦痛ですよ。賢吾としても詩織に対して情が無いわけではなさそう。でもそれは恋する相手としての情ではないみたいなのです。そんな中で出てくるのが元カノ沙耶の存在です。すっかり清楚系となっていた元カノってポイント高いですよ。もう一度恋してしまうというか、しっかり賢吾も見とれてしまっていて、賢吾と対照的に一人でビールを飲んでいる詩織の姿はかわいそうすぎる。

フウフヤメマスカ?の11話～15話感想

沙耶が賢吾を奪うためにいろんなことを企んでいることがわかり、かなり恐ろしくなりました。下手なホラー作品よりゾクゾクとします。賢吾も押しに弱いところがあるので、もうちょっと自分を強く保ってほしいと思いつつ、沙耶の罠に引っ掛かる様子にワクワクしてしまう自分もいました。常に一歩先を行っている沙耶が、次はどんなことを仕掛けてくるのか思わず期待が高まります。

やはり沙耶の存在感がこの作品の面白さの一つですね。賢吾と一緒にになりたいという気持ちが見え見えて詩織の気持ちになると本当に辛くなってきます。賢吾の言動にも問題はありますが一番悪いのは間違いなく沙耶ですね。彼女がいなければこんなにも詩織が悩むこともなかったと思うので俄然目が離せませんね。作品内のキャラのセリフにもすごくセンスがあるので面白いです。

だんだんと秘密が明らかになっていく展開でインパクトの強いセリフも様々にあったので、読んでいるこちらまで刺激を貰えたような気分になりました。また、今後2人の関係がどうなるのか先の展開も全く分からなかったのも、いい意味で想像すらも出来なくて夢中になりながら一気読みしてしまいましたし、緊張感もあり時間を忘れて没頭しました。

フウフヤメマスカ?の16話～20話感想

作中で見せる賢吾の元カノ沙耶のあざとい仕草が本当に面白いですね。あんなこと躊躇なくやってしまう沙耶のメンタルが本当にすごと感じました。賢吾もそんな沙耶の言動に対してまんざらでもない顔を浮かべていたので、そこも面白いところでしたね。賢吾と沙耶のやりとりにはなんだか独特の空気感を孕んでいて非常に興味深いです。不倫という背徳感がそうさせているのでしょうか。

新入社員として佐久野というキャラがいるのですが、この存在が詩織を作中困惑させていくのでその場面は必見ですね。とにかく仕事で問題ばかり起こしていくので詩織がその都度あたふたしている姿がとて面白いです。なんとなく手のかかる子供とその親にも見えてくるので笑えます。でも新入社員ですから、ある程度できないのはしょうがないのかなとも思いましたね。

いい意味で関係性が変わりそうな展開で、読んでいるこちらまで感情移入をして痛い程に心情が伝わってきましたし、今までにはない一面を見る事も出来たのでインパクトを受けました。また、関係性が変わっていった分更にどうなるのかワクワクしながら一気読みしてしまいましたし、それでもまだまだ続きが気になるのでラストが全く分からない流れが大変面白いです。

フウフヤメマスカ?の21話～24話感想

新入社員佐久野と詩織の関係性がどんどん気になってきます。完全に佐久野が詩織に好意を寄せている感じが丸わかりなので、その点がすごく面白いです。個人的に賢吾よりも佐久野の方が魅力的に見えるので早く詩織はこっちに乗り換えて欲しいです。作中、詩織が結婚していると知らなかった佐久野の姿も非常に面白かったですね。なんだか放って置けない魅力が佐久野にはありますね。

賢吾がヤキモチをやく場面があるのですが正直納得できなかったですね。今まで詩織を蔑ろにしてきたくせに佐久野の存在を知ったら途端に詩織のことが惜しくなった感じ丸わかりでした。説教めいたことを作中していましたが詩織が怒られる筋合いはありません。それどころか賢吾が反省するべきなのになんなんだという感じで俄然目が離せませんでした。

差し入れを渡すために2時間待ち。普通の相手だととてもできる行為ではありません。それともそれが佐久野という男なのか。新人類だからこそその不可思議なのでしょうか。詩織と居酒屋に行く彼のうれしそうな笑顔はそれ以上の気持ちを持っているとしか思えません。彼の真意がどうあれ、それに反応してしまっている賢吾の様子も気になることです。

フウフヤメマスカ?の25話～27話感想

とにかく賢吾の言動が気になって仕方がありません。詩織に対して執着している感じで監視しているのが面白いですね。今まで元カノである沙耶と仲良くしていたくせにライバル的な存在佐久野が現れた途端に詩織に気持ちが向かってしまう賢吾の姿がなんだか面白いです。でも一方でかなり人間らしいとも言えますね。誰でも自分のものが他の誰かに奪われそうになったら惜しくなりますからね。

25巻は佐久野が詩織に対しての好きだと言う思いが出ていてとても良かった。

佐久野、詩織、風間の3人で話すシーンがあり

風間に嫉妬する佐久野が描かれており、明らかに詩織が好きなのでしょう。

風間に対する佐久野のネチネチした嫉妬心は見えてとても共感できました。

好きな人が他の異性と話すとは妬いてしまうのは青春ですね。

サッサと詩織を捨てて沙耶に乗り換えようとするほど外道でもなく、だけど沙耶の誘いには迷いながらもわりとアッサリ乗ってしまう賢吾の態度に苛立ちと頼りなさを感じました。沙耶は賢吾に父親役をさせようと目論んでいます。うまく再婚できたとしても賢吾が良い継父になろうと前向きに努力するとは思えず、本当に彼がターゲットで良いのかと沙耶に問いたくなってしまいました。

本当にこの作品は曲者揃いでめちゃくちゃ面白いですね。詩織と賢吾と深く関係していく佐久野と沙耶の存在から目が離せません。作中、沙耶の思わせぶりの言動のせいで賢吾が良からぬ方向へと誘導されていくのがとにかく面白いですね。夫婦関係はうまくは行っていませんでしたが詩織と賢吾には別れてほしくないという気持ちが何故だかとても高まります。

フウフヤメマスカ?の28話感想

賢吾はクズですが、どんどん状況的に追い詰められてしめしめという気分でした。一方で詩織は佐久野の頑張っているかわいい姿や笑顔にドキッとしているところが面白かったです。あんなにいい笑顔、なかなかできませんよ。爽やかすぎです。

フウフヤメマスカ?の29話感想

健吾は沙耶の掌の上だなって感じました。このあたりは子育てという苦勞をしてきた沙耶と人生経験の差が出ているのかなど。蓮を使ってお願いするところは見事でした。健吾と詩織の夫婦仲は上手いかないものだと悲しくなりました。健吾が素直に謝ったことで、夫婦仲が改善しそうに感じたんですね。それだけに、最後の一言で夫婦仲がまた微妙になってしまったのは残念です。

フウフヤメマスカ?の30話感想

想定外の展開に驚きました。健吾は母性本能という言葉から否定的な感情が生まれていたように感じますし、どちら

かといえば揉めそうだったんですよね。ところが蓋を開けてみればレス解消。これが夫婦というものなのかとビックリしました。ただ気になる点もありました。レス解消出来たのは良いことだと思いますけど、その割に詩織のテンションが低いんですね。今回のレス解消が改めて子作りを見直すきっかけになってしまったとでもいいでしょうか。このまま上手く行ってくれればいいですけど、そうはならなそうだなと不安に感じました。

フウフヤメマスカ?の31話感想

まだまだ前途多難な二人だと感じました。夜の関係を持てたとはいえ、二人の気持ちはバラバラのまま。これだと次はいつになるかわかりません。このままだと愛情があるから相手を求めるのではなく、義理ですという関係になってしまいそうで怖いです。気になったのは佐久野です。佐久野なりに詩織の様子に違和感を覚えたのでしょう。フォローの仕方次第で詩織の気持ちに変化が生まれそうですし、今後の展開が気になりました。

フウフヤメマスカ?の32話感想

健吾の子供っぽさが目立ったように感じました。パスタの食べ方や愚痴り方に見っともなさを覚えましたし、何よりアリバイ工作が稚拙過ぎます。詩織が鬼東に確認を取ればすぐわかることですし、頼りなさを覚えました。

今回意外だったのは佐久野が山本のマッチングアプリ談に不満を漏らしたことです。山本への陰口になっていたのもそうですが、ここまでハッキリ不満を漏らす程気に入らなかったんだと驚きました。

フウフヤメマスカ?の33話感想

今回は佐久野の怒った理由がわかってスッキリしました。山本の会話が不適切だったとは思いますが。でもそこまで怒る程のものかと違和感を覚えていました。それだけに佐久野の怒った理由がわかってスッキリ。しかも佐久野は自分ではなく、詩織の為を想って憤っていたのですから驚きです。詩織ファーストで考えるようになっていたり、佐久野にとって詩織の存在は大きくなっているんだと感じてホッコリしました。

フウフヤメマスカ?の34話感想

34話は、健吾にとって、分水嶺的なものになりそうだと感じました。これまで沙耶は健吾にとって火遊びの相手程度という認識だったと思います。大人の関係を楽しめればいだけであり、沙耶の子供まで背負い込む気持ちは毛頭なかったでしょう。しかし健吾は蓮のことを気に入ってしまいました。これによって健吾は詩織と別れ、沙耶との再婚まで視野に入れる可能性が出てきたように思います。沙耶としても、蓮との相性が良いなら健吾を父親にと考えても不思議ではありません。今回の密会が今後どのような影響を与えていくのか楽しみです。

フウフヤメマスカ?の36話感想

一言でいうなら賢吾乙。不倫を試みるも、何一つ為さないまま終わってしまったなど哀れに感じました。鬼東は可哀そうでした。同じ男として賢吾を庇いたかった気持ちはわかります。でもそれはやってはいけないことでした。肝心の賢吾がその場にいらないのですから、嘘をついたところですぐバレしてしまうのは必定。結果詩織からは共犯者のような目で見られますし、板挟みになっている姿が可哀そうでした。

フウフヤメマスカ?の37話感想

賢吾に情けなさを覚えました。母親に言い訳をしている小学生男子のようだったとでもいいでしょうか。そんな状態で言い訳をしても詩織に通じるはずありませんし、もうちょっと上手く言い訳出来ないものかと呆れました。気になったのは、今更賢吾が真実を話したところで詩織が信じてくれるのかという点です。ここまで来たら真実を話すしかないと思うのですが、話したところで逆に怪しさが増すばかり。絶体絶命の危機をどう乗り越えていくのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の38話感想

賢吾は事の重大さをわかっていないように感じました。賢吾は元カノである沙耶と肉体関係を持っていません。ですので不倫じゃないのは事実です。だから賢吾はすべて白状すれば許してもらえと思ったのでしょうか、これが甘すぎるって感じました。元カノと会うために嘘をついたことで、賢吾は信用を著しく落としています。だから詩織は賢吾をこのまま許していいものかと悩んでいるわけで、賢吾は事の重大性を理解せず呑気に構えていますけど、これでいいのかなって感じました。

フウフヤメマスカ?の39話感想

詩織の気持ちが痛い程わかりました。不倫ではないにせよ、嘘をついてまで元カノと会っていたのはショックだと思います。今後も夫婦関係を続けるなら許すしかないとしても、受け入れられないのには共感出来ました。悩んだ末に詩織は賢吾から沙耶へ電話させることを選んだわけですが、これは英断だったと思います。もし沙耶との関係をなあなあにしてしまったら、賢吾は下心を出してまた妙な動きをする可能性もあったわけですし。紆余曲折ありましたが、これで詩織の気持ちがスッキリしてくれることを願います。

フウフヤメマスカ?の41話感想

蓮司の登場に驚きです。沙耶と蓮司の密会シーンは短いものでしたが、内容が濃すぎました。おかげで色々妄想が捗ってしまいましたね。違和感を覚えたのはその名前。名前に蓮って蓮司との間に出来た子供っぽいんですね。そしてその口ぶりから、蓮を賢吾に押し付けようとした可能性まであります。これを面白い体験だったの一言で済ませるのはどうなのかも感じました。

フウフヤメマスカ?の42話感想

賢吾の取った行動が悪手過ぎて目を覆いたくなりました。蓮の事が気になる気持ちはわかります。でも不倫疑惑がある今の状態で、詩織に内緒で沙耶のマンションへ行くのは早計過ぎました。蓮の事が気になるにせよ、他の手立てがあったんじゃないかなって思います。気になったのは佐久野の行動です。詩織は仕事に関する相談かと思っているようですが、恐らく違うでしょう。佐久野の齎す情報が詩織達にどんな影響を与えるのか楽しみです。

フウフヤメマスカ?の43話感想

賢吾が甘すぎますね。沙耶からご自宅へ招待されても、断固として断るべきだったと思います。パンフレットを渡せばいいだけなのですから、それは十分可能だったでしょう。しかし断れずに沙耶宅で食事をご馳走になってしまうとか、どうしようもない男だなんて感じました。一方詩織の方も不味いです。賢吾の言葉を信じて納得したわけですが、実際不倫していたかどうかは疑わしい状況。そこへ佐久野から賢吾が不倫していると言われたわけですから。ここからどのように拗れていくのかと先の展開が気になりました。

フウフヤメマスカ?の44話感想

賢吾は本当に情けないですね。いくらなんでも手玉に取られ過ぎといいたまいますか。沙耶が弱い部分をみせれば、それで即落ち。耐性無さすぎるでしょう。逆に沙耶は大したもの。今は賢吾に好意を持っていないとはいえ、昔は愛し合った仲。なのに賢吾の家庭を壊すことを平気でしてしまうんですから。人って変わるものなんだな〜と痛感しました。

フウフヤメマスカ?の45話感想

賢吾がただただ情けないです。沙耶と別れてから、賢吾は精神的に成長していないのでしょう。あまりにも手玉に取られ過ぎ。賢吾にとって誰が一番大事なのか、しっかり考えて欲しいです。佐久野の方も微妙でした。まさか仕事を休んでしまうとは。休んだ原因は昨日の話し合いとは思いたくはないですし、何が原因なのか知りたくなりました。

フウフヤメマスカ?の46話感想

詩織は言い過ぎたかもしれませんが、その気持ちも理解できます。いつまでも学生のような気持ちで仕事をしていることに対して怒りたくなるのも無理はないと感じました。一方で気になるのは佐久野のことです。佐久野は昨夜の出来事で仕事を休むほどメンタルが脆弱。そんな佐久野に対して詩織は厳しく叱ってしまったのです。今以上に悩むのは必至ですし、本当に退職代行を利用してしまおうのではないかと心配になりました。

フウフヤメマスカ?の47話感想

佐久野がヤバ過ぎました。詩織が強ク言い過ぎたとは思いますが、だからといってこの対応はないですね。扱いが非常に難しい人間だなんて感じました。気掛かりなのは詩織が上司から佐久野の様子を見に行くよう言われたことです。詩織は電話で怒鳴りつけてしまいました。周囲からすれば、佐久野が凹んでいる原因は詩織とも取れるでしょう。パワハラ等で詩織が処分される可能性もあり、今後の展開が気になりました。

フウフヤメマスカ?の48話感想

佐久野の真意にびっくりです。これまでの経緯から、詩織が原因だろうなどは想像していました。しかし詩織に嫌われたから退職を考えたというのは想定外。100歩譲って恋人同士とかならわからないでもありません。詩織は既婚者であり、佐久野と恋愛しているといったこともないわけで。ここまで行くと、不快感を覚えました。気になったのは、詩織がどのように対応するか。流石に退職理由がこんなくだらないことだとは思ってもみなかったでしょう。佐久野にどんな言葉を投げかけるのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の49話感想

佐久野はどうしようもない男だと感じながらも、ほっとしました。ここまで醜態をさらした佐久野に対して、詩織が恋心を抱くことはないだろうと思ったからです。駄々っ子の子守りは大変でしょうけど、頑張ったいです。気掛かりなのは賢吾です。上司からの情報はかなり怪しいものでしたし、肝心の詩織は電話に出てくれません。もしかして不倫の真っ最中かと疑っても仕方ないと言えます。かなりまずい展開になりそうで、ハラハラしました。

フウフヤメマスカ?の50話感想

佐久野には呆れました。詩織がインターホンに出ようとしたら、まさかこういう引き留めをしてくるとは。お前は小学生かツッコミを入れたくなりました。本当に情けないですね。気になったのは賢吾と沙耶の不倫問題です。詩織は賢吾の言葉を信じ、沙耶とは何もなかったと思い込むようにしていました。しかし佐久野の言葉はそれを否定するもの。賢吾は沙耶に会ったことを秘密にしていただけに、これまでに以上に荒れそうだなって感じました。

フウフヤメマスカ?の51話感想

詩織の対応が見事過ぎました。正直ここまで言ってくれる妻なんて、そうはいません。賢吾は沙耶に流されることなく、詩織のことをもっと見てあげて欲しいです。気掛かりなのは佐久野です。詩織達に見せた画像よりも際どいものを持っていました。あの場では黙っていましたが、佐久野が納得しているとは考えづらいでしょう。今後どのような行動を起こすのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の52話感想

詩織も大変だなんて改めて感じました。夢の内容からしても、詩織の中では健吾と沙耶の関係に整理がついていないことがわかります。にも拘わらず、健吾は能天気な様子。こういう楽天的なところに惹かれたんでしょうけど、こんな夫を持って詩織も大変だと思います。気になったのは佐久野が出社してきたことです。これ自体はいいと思うのですが、問題は詩織と健吾では佐久野に対する印象がほぼ真逆ということ。これが原因で夫婦間に亀裂が入らないかと不安に感じました。

フウフヤメマスカ?の53話感想

詩織には悪いと思いますが、笑ってしまいました。佐久野が出社して、やっと落ち着いたかと思ったらコレです。苦労する星のもとに生まれてきたんだなおかしくなりました。気がかりなのは賢吾です。沙耶が会いたいというだけなら、賢吾は即座に断っていたでしょう。賢吾がどのような判断を下すのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の54話感想

あの山本が妊娠していることに驚きました。しかも誰の子供かわからないというのです。遊んでそんな女性ならともかく、真面目そうな山本の告白だけにそのインパクトは強烈でした。人間、裏で何しているか本当にわかりません。一方、賢吾の方も気になりました。沙耶の母親にバレたことで、話が大きくなってしまふのではと。賢吾がどのように対応するのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の55話感想

賢吾しっかりしてくれよって言いたくなりました。そもそも沙耶の家まで行ってる時点でダメなんですけどね。これは決定的といえるでしょう。前回のことで全く反省していないというか、懲りていないなって呆れました。子供に関しては、賢吾と詩織でひと悶着ありそうです。賢吾は子供を可愛いと言い出しましたが、それには蓮との繋がりがあるわけで。のんきにビール飲んでいる場合ではないとツッコミくなりました。

フウフヤメマスカ?の56話感想

いくらなんでも賢吾が無神経すぎました。妊活に関しても、意識が相当低いですね。沙耶や蓮に関してのこともそうですけど、賢吾にもう少し常識というか、自分の行動を客観視出来る能力があればなんと残念に感じました。気がかりなのは詩織です。今回の一件で、我慢の限界を超えてしまったのではないのでしょうか。一気に離婚問題にまで発展しそうで怖いです。

フウフヤメマスカ?の57話感想

佐久野を見直しました。夫である賢吾ですら、不機嫌になった詩織はどうしようもなかったのです。にもかかわらず、佐久野はなんとかしてしまったのですから。もしかするとこの二人って、意外と相性がいいのではと感じてしまう程でした。気がかりなのは賢吾です。確かに詩織は賢吾に対して、普通に対応しました。でもこれって、詩織が賢吾を許したわけではありません。賢吾は勘違いしてしまいそうで、不安です。

フウフヤメマスカ?の58話感想

やっぱりかって感じでした。賢吾は詩織の機嫌が直ったかのように思っていましたけど、そんなことないんですね。職場だから、表面上普通にしていただけで。詩織との関係修復は相当大変だなんて感じました。気がかりなのは佐久野です。佐久野なりに詩織と賢吾の間に何かを感じたから、このようについてきているのでしょうか。一体何をするつもりなのか、注目したいです。

フウフヤメマスカ?の59話感想

詩織と賢吾の関係に笑ってしまいました。詩織としては、賢吾と口も聞きたくないわけですが、この状況だとそうは言ってもらえません。計らずとも、夫婦揃って場を和ませようとする姿が面白かったです。佐久野の言葉は印象に残りました。詩織と賢吾は相槌を打つだけしかできませんでしたが、これは責められません。恐らく、殆どの人は同じような対応しか出来なかったと思いますから。それだけに、佐久野の空気の読めなさが痛快でした。

フウフヤメマスカ?の60話感想

賢吾が情けないですね。なんでも詩織にしてもらっている感じがして。日帰り温泉の件で、そのことを強く実感しました。賢吾はいつも提案するだけなんですよ。雑事はすべて詩織にぶん投げてきたように思います。ここから改善して行って欲しいですね。気になるのは佐久野です。山本の言葉により、詩織が困っている可能性に気づきました。それを踏まえて、佐久野が今後詩織にどのように接するのか注目したいと思います。

フウフヤメマスカ?の62話感想

詩織と賢吾の関係が良くなったようで安心しました。することをしないと妊娠は絶対できないので、一歩前進したことにはほっとしています。山本の変わりようは本当に驚きました。母は強しという言葉がありますけど、それを体現しているかのよう。まだ不安な点はありますが、今の山本なら乗り越えられそうな気がします。心配なのは沙耶です。母親から次の男性は独身の方がいいのではと言われても、反発するばかり。まだ賢吾に頼る気なのではと、今後の行動が気になりました。

フウフヤメマスカ?の63話感想

詩織の変わりようには驚かされました。予想以上にご機嫌が良くなっていったといいでしょうか。そのせいか、賢吾を見る目も優しくなっていたように感じます。普段の詩織なら、賢吾がノープランだったことぐらい見抜いていたのではないのでしょうか。それどころか、賢吾がしっかり考えていることに感動していました。それだけ、レス解消は詩織にとって大きな意味を持っていたのでしょうか。一方、賢吾はどうしようもないですね。もう沙耶と連絡を取るべきではありません。沙耶には母がいるわけですし、放っておくべきだったと思います。

フウフヤメマスカ?の64話感想

賢吾のやらかしてしまった感がハンパないです。賢吾が優先すべきは、連ではなく詩織です。であるなら、連のことには関わらないようにすべきだったでしょう。沙耶の足が不自由とはいえ、沙耶には母がいるのですから。優柔不断さが情けないですね。蓮の買い物に時間かかってしまったところもヤバいのではないのでしょうか。メッセージの内容的に、詩織が旅行代理店まで赴いている可能性は高いと思います。そうなると、賢吾が旅行代理店へ行っていないことがバレてしまうわけで。まさに絶体絶命の危機に直面しているようで、ドキドキします。

フウフヤメマスカ?の65話感想

賢吾は情けないですね。詩織は賢吾にすぐ違和感を覚えていました。それだけ賢吾は普段、こういった言い訳をしない人なんでしょう。いつものことをしたら、怪しまれるのも当然と言えます。そんなこともわからないのかとガッカリしました。詩織は賢吾が沙耶と会っているだろうと考えました。しかし、確たる証拠はありません。どのように賢吾を問い詰めるつもりなのか、注目したいです。

フウフヤメマスカ?の66話感想

賢吾はピエロ過ぎました。詩織を騙そうと一生懸命になっている姿が滑稽すぎるとでもいいでしょうか。それがあまりにも酷すぎて、もうこれ以上嘘を重ねないで目を覆いたくなりました。嘘をつくらつくで、もうちょっと下調べをして欲しいですね。気がかりなのは、この嘘がどのような事態に進展するかです。すでに賢吾の信用度はマイナスなため、何を言ったとしても逆効果にしかならないでしょう。詩織がどのような判断を下すのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の67話感想

賢吾の行動が悪手過ぎました。詩織は賢吾の行動に不信感を覚えていましたけど、その通りだと思います。下手な考え休みに似たりっという言葉がありますけど、さっさと謝るべきだったなって思います。そういう経緯も手伝って、賢吾が言い訳しているシーンは見ていただけませんでした。何を言っても墓穴を掘っているようにしか感じられなかったの。詩織がどのように決着をつけるのか、注目したいです。

フウフヤメマスカ?の68話感想

詩織が怒るのももっともだと思います。蓮が何を言おうとも、無視すべきだったんです。たとえ蓮がトラウマを抱えたとしても、その責任は賢吾にはありません。実の父親と、そんな男と子供を作ってしまった沙耶にあるんです。そのことをしっかり理解し、行動すべきだったと思いました。一方で、沙耶の不倫相手である蓮司の行動が気になりました。賢吾を気にしているのかと思ったら、妻の詩織をチェックしている模様。一体何を企んでいるのか、注目したいです。

フウフヤメマスカ?の69話感想

賢吾は謝り足りないように思います。賢吾は一度ならず二度までも詩織を裏切りました。詩織が賢吾に不信感を抱くのは当然であり、簡単に許せるはずありません。もう少し詩織の気持ちに寄り添って欲しいって感じました。一方、佐久野の行動が気になりました。あの画像をネタに、どんなことを賢吾に要求するつもりなのか注目したいです。

フウフヤメマスカ?の70話感想

佐久野が画像をどう処理するか、気になりました。画像の内容的に、以前ファミレスで出していたとしても揉めたことは間違いのないでしょう。とはいえ、修復可能な程度のトラブルで済んだように思えます。しかし、もし今詩織がこの画像を見たらどうなるでしょうか。賢吾が何を言っても信じてもらえず、修復不可能なレベルに達すると思います。この画像の扱い方によっては、賢吾と詩織の関係を終わらせることができるかもしれません。幸いなことに、佐久野は賢吾と詩織の関係がそこまで悪化しているとは知らないようです。だからこそ、佐久野の今後の行動に注目したいと思います。

フウフヤメマスカ?の71話感想

賢吾と詩織のやり取りについてですが、これはこれで良かったのではないかと思います。恐らく賢吾が何を言っても、詩織は厳しく接していたでしょう。しかしながら、賢吾が詩織を気遣おうとする姿勢は伝わったと思います。また、賢吾に対して厳しい言葉を投げかけたことは、詩織にとってストレスの発散になったのではないのでしょうか。いわばガス抜きになったと言えるかもしれません。そういったことが

重なって、詩織は賢吾と一緒に旅行へ出掛ける気になったんだと思うんです。賢吾と詩織の関係はまだ不仲のままですが、改善の兆しが見えてきていると感じました。

フウフヤメマスカ?の72話感想

今回の旅行は正解だったと言えそうですね。賢吾が関係改善のために頑張っている姿勢が、詩織にもきちんと伝わったように感じました。口先だけでなく、行動でもその思いを示すことができたと言えるでしょう。そのおかげで、詩織の中にあつたわだかまりも少しずつ解けたように思います。今回の旅行をきっかけに、二人が以前のような関係に戻れそうで安心しました。一方で、最後にかかってきた電話の着信が気になります。もし対応を誤れば、今回の旅行が台無しになることは間違いありません。毅然とした態度で対応することを切に望みます。

フウフヤメマスカ?の73話感想

賢吾の対応はやや甘かったように感じました。相手が子供であったとしても、ちゃんと話すべきだったと思います。今回の対応の仕方だと、時間に余裕がある時なら遊んでもらえるんだと蓮に受け取られてしまっても不思議ではありません。その意味でも、今後は会えないことや電話も控えてほしいことを、はっきり伝える必要があったように思います。そこまでしておけば、詩織のモヤモヤも大きくならなかったのではないのでしょうか。もう少し踏み込んだ対応が求められる場面だったのではないかと感じました。

フウフヤメマスカ?の74話感想

詩織は本当にすごいと思いました。これまでの経緯を考えれば、詩織が怒るのも当然です。苛立ちをぶつけてしまうのも無理はありません。それでも冷静になって自分を見つめ直し、やり過ぎたと気づけたのは立派だと感じました。おそらく詩織が向かった先は賢吾のもとで、きちんと謝罪しようとしているのではないのでしょうか。関係修復に向けて、すぐに行動へ移せるところに彼女の強さが表れているように思います。

フウフヤメマスカ?の75話感想

賢吾の言動には、さすがに呆れてしまいました。これまで賢吾なりに、詩織との関係改善に努めてきたのは事実だと思います。そう思って頑張っても詩織は不機嫌なままなので、疲れを感じることもあるでしょう。しかし、その原因は賢吾の不倫疑惑によるものなんです。そのことを忘れていてのではないのでしょうか。全く反省していないからこそ、このような気持ちになるんだらうなって感じました。一方で、賢吾がこの気持ちを実際に口にするのかどうかも気になります。もし言葉にしてしまえば、夫婦関係が元に戻る可能性は極めて低いでしょう。次に賢吾が何を口にするのか、注目したいところです。

フウフヤメマスカ?の76話感想

二人の関係が完全に修復されるまでには、まだ時間がかかりそうだと感じました。夜の営みに関しては、今回のすれ違いが結果的に良い方向へ働いたように思えます。もし賢吾が強く求めていたなら、状況はここまで穏やかには進まなかったでしょうから。こうして関係はうまくいきかけていたにもかかわらず、子どもが無邪気にはしゃぐ姿を目にしたことで、詩織の気持ちは再び沈んでしまいます。子どもに対する受け止め方には、二人の間で大きな隔たりがあるように感じられました。この問題を根本から解決しない限り、二人の関係が本当の意味で円満になるのは難しい。そう思わせる展開でした。

フウフヤメマスカ?の77話感想

賢吾のやってしまった感がハンパないです。詩織の気持ちも落ち着き、旅行の目的である関係修復も達成できたかのように思えました。それだけに、あの一瞬の行動が与えた影響はかなり大きいです。仲直り出来かけていただけに、残念過ぎました。詩織の問いかけに対し、賢吾がどのような対応をす

るのか気になります。詩織の様子から、賢吾を試そうとしているようには思えません。でもここは中途半端なごまかしではなく、きちんと言葉で向き合うことが求められる場面といえるのではないのでしょうか。賢吾がどのような言葉を選ぶのか、注目したいです。

フウフヤメマスカ?の78話感想

本当に、何がきっかけになるか分からないものですね。陶芸教室での出来事は、むしろ詩織の機嫌を損なうものだと思っていました。それだけに、この展開は予想外でした。賢吾が戸惑うのも無理はありませんし、あの温度差は自然な反応だと思います。一方で、二人の気持ちに差があると感じました。詩織は恋愛としての想いを抱いている一方で、賢吾はどこか家族的な情として受け止めているように見えます。この差は今すぐ問題になるわけではなくても、関係が進むほどに無視できなくなることは間違いないでしょう。その時に二人がどのような決断を示すのか、気になりました。

フウフヤメマスカ?の79話感想

山本の気遣いには、思わず心が和みました。詩織自身は立場上、率直に気持ちを伝えることが難しい状況にあるため、山本はあえてあのような言い方を選んだのだと思われます。残念ながら、その思いが佐久野に十分伝わっている様子はありませんでしたが、それでも詩織を気遣う姿勢が印象的でした。一方で、沙耶と賢吾の温度差も気になるところです。賢吾は沙耶に連絡を取るにあたって、さまざまな葛藤を抱えていたと考えられます。しかし、沙耶の様子からはそうした配慮があまり感じられず、対照的な印象を受けました。このすれ違いが今後どのように影響していくのか、賢吾がどのような反応を示すのかに注目したいです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス